

1 学校評価アンケート（1月実施）の結果について

1月に実施した学校評価アンケート結果と今後の取組についてお知らせします。

アンケートへのご協力、ありがとうございました。

評価 A:「よくあてはまる」「十分達成している」 B:「ややあてはまる」「おおむね達成している」
C:「あまりあてはまらない」「どちらかという達成されていない」 D:「あてはまらない」「ほとんど達成されていない」

① 成果を認められた内容項目

	児童	保護者	教職員
	A+B=95%以上の項目（◎はA+B=100%の項目） ↑…中間評価7月より%値が上 ↓…中間評価7月より%値が下		A評価が中間評価7月より上がった項目
学力向上	<ul style="list-style-type: none"> 授業でしっかり聞いたり話したりして分かった。↓ 漢字・計算コンテストに向けて練習を頑張ることができた。↓ 朝読書やスキルタイムで集中して頑張ることができる。 	◎学校は分かりやすい授業に努めている。	<ul style="list-style-type: none"> 学び合いの場となるペア・グループ活動を取り入れている。 一人一台端末を使っての学習活動に取り組んでいる。 教室経営を計画的に行っている。
生徒指導	<ul style="list-style-type: none"> 学校は楽しい。↓ 学校のきまりを守ることができる。 縦割り班の活動は楽しい。↓ 係や当番、掃除をまじめにしている。↓ 	・学習規律は守られていると感じる。	<ul style="list-style-type: none"> 「学習ルール4」をもとに、学習規律の定着を図っている。 行事や委員会活動など、児童が責任をもって活動できる場を設定している。
基本的な生徒評価	<ul style="list-style-type: none"> あきらめずにがんばっている。↓ あとかたづけができる。↓ 		<ul style="list-style-type: none"> 「3あ+1」を意識して指導している。 ネットの使い方やマナーについて、計画的に指導している。
開かれた学校	<ul style="list-style-type: none"> 学校は、授業参観やホームページ、お便りなどを通して学校の様子を知らせている。↓ 学校は、PTA活動など、家庭・地域との協力体制ができています。↓ ◎学校は保護者からの相談や要望に対応している。 		<ul style="list-style-type: none"> 学校の教育活動についての公開が適切に実施されている。 PTA活動は学校と連携してできている。 地域の人材や施設と関わる教育活動が行われている。

【成果】

- ・児童は「漢字・計算コンテスト」「朝読書やスキルタイム」など、頑張っていると評価している。
- ・「学習ルール4」をもとに学習規律の定着を図り、児童も保護者も学校のきまりを守ることができていると感じている。
- ・学校はわかりやすい授業に努めているという点、保護者からの相談や要望に対応しているという点において高い評価をいただいた。家庭や地域において、学校の教育活動についての理解と協力体制が得られているといえる。
- ・今年度の授業参観等における参加率が大きく、6月と11月は93%、1月は90%であった。また、アンケート類の回収率も100%で、とてもありがたい。

② 課題の残る内容項目

	児童	保護者	教職員
	C+D=10%以上の項目		B評価が中間評価7月より増えた項目
学力向上	<ul style="list-style-type: none"> 家で読書をしている。↓ 家で勉強している。↓ (1・2年生20分 3・4年生40分 5・6年生60分) 	<ul style="list-style-type: none"> 漢字・計算コンテストにむけて勉強している。↓ 宿題や自学など家庭学習(低20分・中40分・高60分)に取り組んでいる。 読書をしている姿を見る。↓ 	<ul style="list-style-type: none"> 授業では、授業評価表などを活用使用し、本時のねらいを明確にしている。 「話し合い上手」を使って指導している。 朝読書、スキルタイムは、共通理解のもとで取り組んでいる。
生徒指導	<ul style="list-style-type: none"> 何か困ったことがあれば先生に相談できる。↓ 授業中、「ペッタン・ピン・ゲー」に気をつけている。↓ 	<ul style="list-style-type: none"> 家庭でよい姿勢を保つことができている。 	<ul style="list-style-type: none"> 児童の悩みやトラブルに適切な対応をしている。 いじめ調査やQ-Uの結果に対して迅速に対応している。
体力の向上	<ul style="list-style-type: none"> 運動したり、体を動かす遊びをしたりしている。↓ 	<ul style="list-style-type: none"> スポーツをしたり外で元気に遊んだりして、お子さんに体力ができてきたと感じられる。↓ 	<ul style="list-style-type: none"> 運動の楽しさを味わえるような活動を工夫し、運動量の確保をしている。
基本的な生活習慣	<ul style="list-style-type: none"> 家で決めたゲームなどの約束を守っている。↓ 朝、6時30分までに起きて、登校する準備ができる。↓ 忘れ物をしないで登校することができる。↓ 	<ul style="list-style-type: none"> 早寝・早起きして朝ごはんを食べて登校している。↓ 家庭で決めたゲームなどの約束を守っている。 あいさつがしっかりとできる。 あとかたづけをさせている。 	

【課題】

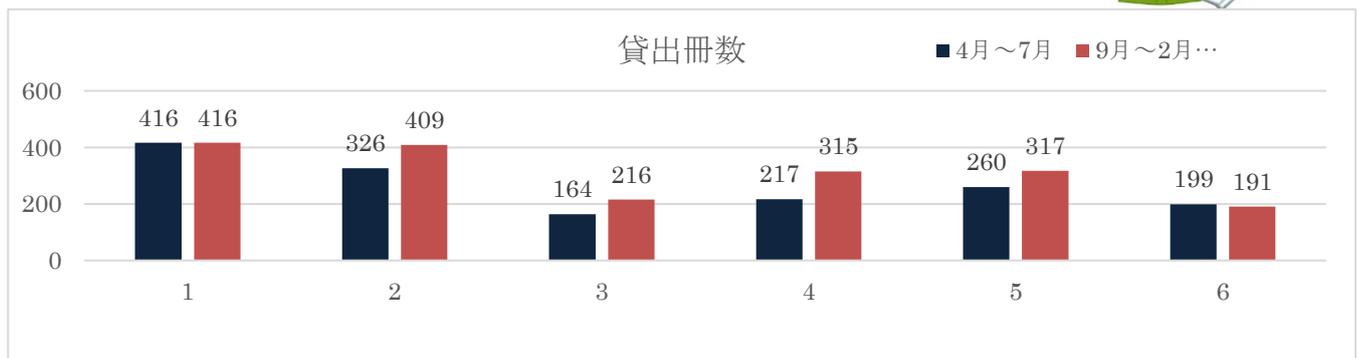
- 児童は「漢字・計算コンテスト」を頑張っているという評価だが、保護者の評価では下がっている。意識に差が見られる。
- 児童・保護者ともに「読書ができていない」という評価が依然として増えている。
- 姿勢や、家で決めたゲーム等の約束を守ることにについては、児童、保護者とも評価が依然として低い。
- 体力の向上については児童、保護者ともに評価が下がった。「外遊び」が減ったと感じている。
- あとかたづけや忘れ物、早寝・早起き・朝ごはん等の基本的な生活習慣についての評価が下がっている。

③ 今年度の学力調査結果

R4年度 県平均との差	4年		6年			
	国語	算数	国語	算数	社会	理科
	+20.5	+8.7	+18.0	+9.0	+14.0	+14.0

- 4年、6年共に、県平均より高い結果となった。

2 読書活動状況より ◆4月～2月貸出冊数◆

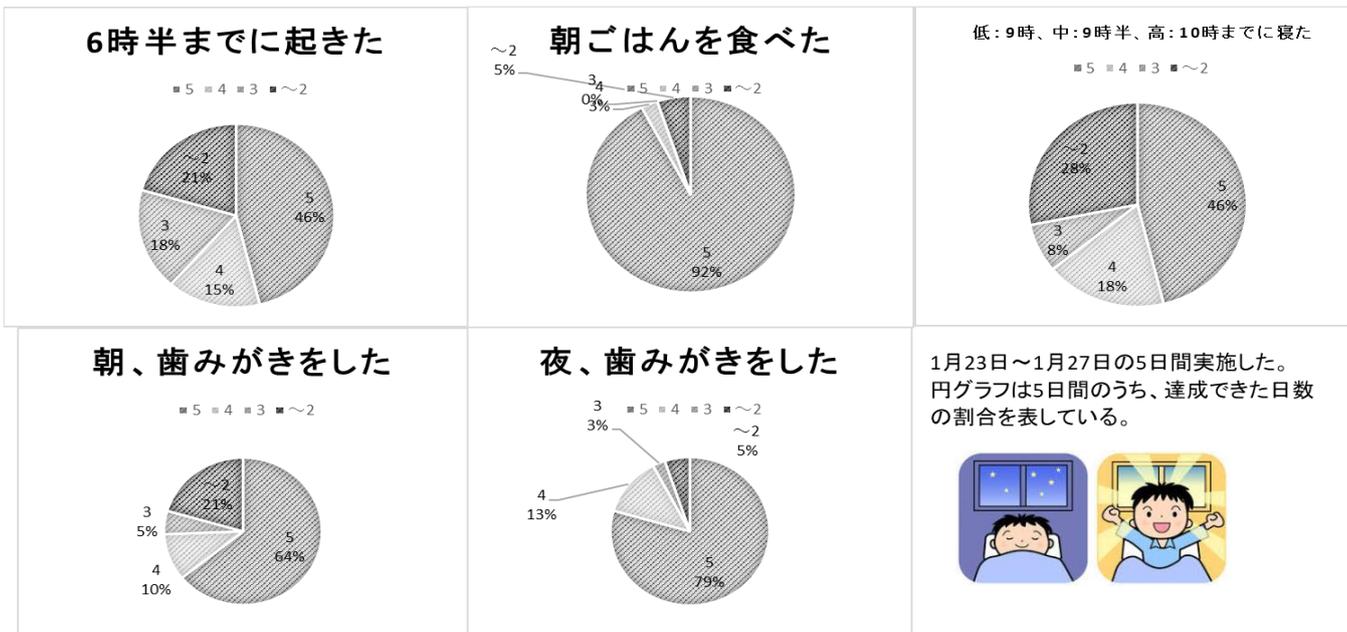


3 保健指導より

<アンケート結果>

	アンケート項目	肯定的評価 (A+B)	今年度7月の 肯定的評価	昨年度1月の 肯定的評価
児童 アンケート	朝、6時30分までに起きて、登校する準備ができる。	79%	92%	85%
	食後に歯みがきをしている。	92%	95%	95%
保護者 アンケート	「早寝・早起き・朝ごはん」の生活リズムができていますか。	74%	85%	88%

<1月生活カレンダー結果>



4 改善に向けた取組について

<学力向上>

- 授業では、子どもが筋道を立てて説明ができるように、複式授業の利点を生かし、学び合いの活動を工夫するなど、授業改善に努めます。
- 基盤づくりとして、読書や「自学ノート」への取組状況の把握に努めます。次年度の活動を計画する際、今年度の取組を検証し、反映させていきます。

<生徒指導>

- アンケートなどで気になる回答のあった児童については、個人面談等を通して聴き取り、学校生活が充実するよう手立てを図っていきます。また保護者との情報の共有に努めます。
- 学校では、学習ルールに則り、座る姿勢を意識させています。「書く場面」に限定するなど、成功体験を増やすよう配慮します。

<体力向上>

- 体力アップコーナーを設け、長座体前屈と立ち幅跳び、握力の強化を図ったことで、10月のスポーツテストの結果が向上しました。今後も、児童が運動に関わりやすい環境づくりに努めます。



<基本的な生活習慣>

- 規則正しい生活が健康の基盤となることを、来室時や学級指導の場などで繰り返し伝えます。
- 生活カレンダーについては、ただ記録するだけでなく、自分の生活を改善するための具体的なめあてを立てさせるなど、より意味のある取組となるよう指導します。



<開かれた学校>

- 今年度は、昨年度に比べ、地域の方をゲストティーチャーにお招きする機会が増えました。感染症への対策をとりながら、次年度からの学校行事やふるさと教育活動、親子行事等を進めていきます。
- お便りや学校ホームページを活用し、家庭、地域との連絡や情報共有を行っていきます。
- 学校公開や行事後のアンケートでは、今後も通信端末を活用していきます。

★ 保護者アンケート 自由記述欄より

1月の保護者アンケートは、Google forms での回答にご協力いただきました。
保護者の皆様からいただいたご意見を紹介し、本紙面にて返答させていただきます。

ご意見・ご要望	学校より
<p>・いつもありがとうございます。</p> <p>・一つの意見ですが、④家庭学習を見直してほしい(減らしてほしいということ)。するならこのあたりがおすすめ…くらいが理想。共働き世帯がある程度多い昨今、17時半に学童から帰宅、夕飯、入浴、就寝 20時半まで家庭の時間が短いので家族のゆとりの時間の方が有り難いです。やられる宿題より子どもがしたい何かに付き合っ てあげたいと思います。</p> <p>・授業参観で、国語や算数の複式授業の様子が見たい。ここ2年間道徳、書写等それ以外の授業参観ばかりで、複式での様子があまりわからなかった。</p>	<p>・④「宿題」についてのご意見をありがとうございます。学校では“学習の手引き”を示しています。自分で課題を見つけて取り組む力には個人差、学年差もありますので、「何をしたら良いか迷う」というお子さんについては、より具体的に課題を示していくようにしたいと考えています。 ご家庭でお子さんのしたいことにつき合うというのは、素晴らしいと思います。お子さんが何をどのように取り組んだのか、記録や感想などを表現することも「自学」の一つと捉えています。</p> <p>・「授業参観の教科」について、貴重なご意見をありがとうございます。複式授業の様子を見たかったとのこと、次年度へ申し送り、反映させていただきます。</p> <p>今年度は、2学期以降「国語」の複式は解消されていました。11月の学校公開では、午前中の公開で算数や国語を公開していましたが、時間割については児童の連絡帳のみで、学校からはお便りしていませんでした。申し訳ありませんでした。次年度は案内を差し上げたいと思います。</p> <p>学校では、通常は年間に4回(4, 6, 11, 1月)の授業参観を計画しており、11月は「教育ウィーク」の取組として「道徳」を公開する予定ですので、ご理解ください。</p>

★ 評価委員によるご意見・ご質問と【回答】

●百人一首大会はとてもいい取組だと思う。

●子どもたちの合唱を聞き、声に元気があって情緒が安定していると感じた。

【ご意見、ご感想をありがとうございます。今後も取り組んでいきます。】

●学校には感謝しかない。バス待ちの時間などに補習をしてもらい、手を当ててもらっていると感じる。逆に、先生方の負担はないのかと感じる。

【ありがとうございます。できる限りではありますが、要望にお応えしていきたいです。】

Q: 生活習慣の問題は家庭内の課題であり、家庭内でのことは保護者の責任だろう。家庭で行う「生活カレンダー」も、保護者側の意識を高めていかないと、意味がないのではないか。また、寝る時刻を低、中、高に分ける必要もないのではないか。各家庭の事情もあり、保護者が管理すればよいと思う。

【生活習慣の改善については、全体指導と個別指導を使い分け、個別指導では保護者との連携を図ります。「生活カレンダー」は、家庭内での意識が高まるよう、方法や内容の見直しを図っていきます。】

Q: 「お便り」がスマホに届くようになるとよいと思う。ペーパーレス化につながると思うが、どうか。

【今年度、学校評価アンケートについては、Google forms を使って回答を集約しており、今後でもできることからペーパーレス化を進めていきます。学校便りや学級だよりについては、写真等の個人情報を含むデータの流出につながるため、個別に送信はできません。学校のホームページにも行事等の写真を掲載しているので、そちらもごらん下さい。】

Q: 図書の本出し冊数に関して、子どもたちがどのような本を借りているか、学年に応じたものを読んでいるかが分かるとよい。

【今年度は学年ごとに“推薦図書”を紹介し、読書を促す取組を進めてきました。次年度も、全員が読破することを目指して取り組む予定です。】

Q: 体力向上について、向洋小は人数も少ないので、穴水小とのスポーツ交流や運動遊びの交流ができると思う。体育をいっしょにできないものか。

【送迎の問題や教育課程との絡みもあるので難しいですが、できうる枠の中で交流の場面を考えていきます。コロナ感染症に関わる制約が減ってくれば、合同で行う体験学習等の場面で、スポーツを通じた交流を計画できると思います。】